

令和2年度森林環境譲与税の使途（若桜町）

番号	項目	内容	活用額
1	公道沿いの立木伐採	視距、眺望、景観等の改善及び森林の多面的機能増による山地災害の未然防止のため、公道沿いの森林整備を実施するもの。地元説明会の開催や意向調査、立木調査等の事前準備を行い、道路沿線の立木伐採を実施。	1,036,200円
2	森林づくり整備方針(ビジョン) 策定支援	森林づくりや森林資源の利活用を通じた本町の将来像や目指すべき方向性及びその実現に向けた戦略をとりまとめた森林づくりの整備方針を策定。	1,190,200円
3	地域林政活動支援業務	林道の小規模災害や森林の境界明確化を実施。	321,952円
4	新たな森林管理システム推進センター設立	新たな森林管理システム推進センター設立(人件費等)にかかる負担金を支出。	480,286円
5	鳥取県森林クラウドシステム	鳥取県森林クラウドシステムの使用料を支出。	90,000円
6	若桜材倍増化奨励金	一体的な間伐実施をとりまとめ、森林整備を進める集落等を支援。	1,972,500円
7	木質バイオマス燃焼機器導入事業	町民や事業所に対し、薪ストーブ等の木質バイオマス利用機器の導入を支援。	310,000円
8	林道整備	町が管理する林道の草刈、路面清掃、側溝清掃等の維持管理を実施。	4,141,895円
9	基金積立	次年度以降の森林整備等の実施に必要な財源として若桜町森林整備促進基金に積立。	13,366,967円
合計			22,910,000円